

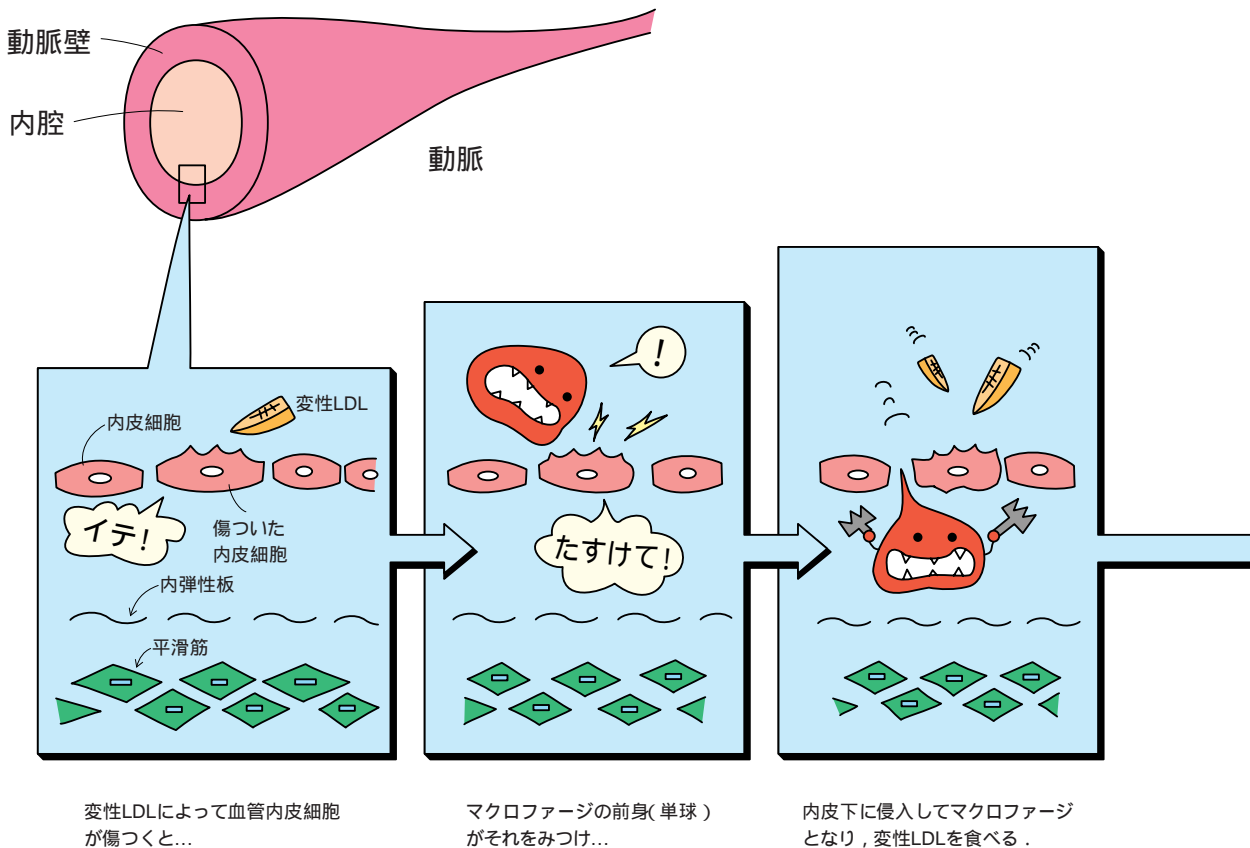
第3回 代謝物語(その3) 高脂血症の恐怖

萩原 清文*作

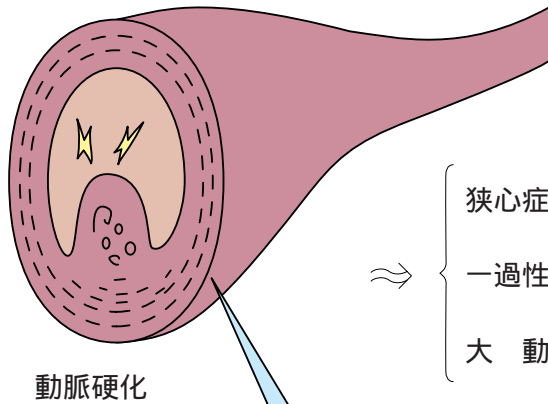
多田 富雄**監修

生命活動にとって必須のコレステロールも(⇨第2回)量が度を過ぎれば生命を脅かす動脈硬化を招く。今回はその様子を見てみよう。

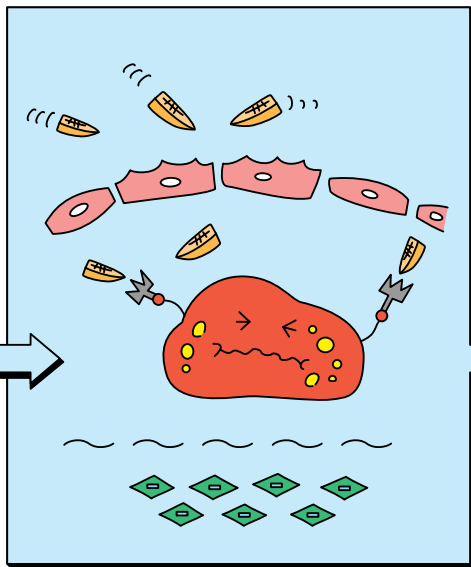
高コレステロール血症(ないし高LDL血症)が長く続くと変性LDLが増えていく。そして...



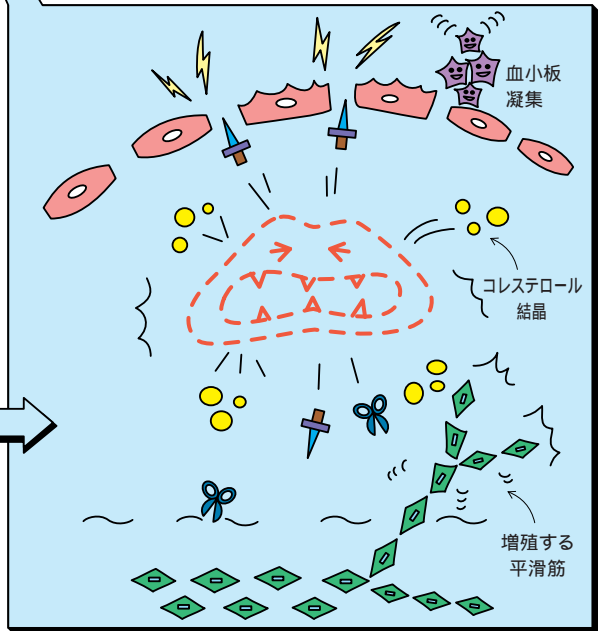
* 東京大学医学部アレルギー・リウマチ内科
** 東京理科大学生命科学研究所々長



- ⇒
- 狭心症～心筋梗塞
 - 一過性脳虚血～脳梗塞
 - 大動脈硬化～壊疽



食べども食べども処理しきれぬほど
変性LDLがあると...



マクロファージは破裂し、細胞内の消化酵素や活性酵素がちらばり組織傷害が起きる。また、マクロファージ由来の細胞間情報伝達物質（サイトカイン）が平滑筋を増殖させる。やがて血小板が凝集したり、石灰が沈着してしまう。

今回は高脂血症の治療の考え方をみてみよう